

## 活動報告

## 会員ライフサポート部主催研修会&amp;交流会報告

会員ライフサポート部 寺尾 詩子

会員ライフサポート部 活動報告 第31報

今年度も、託児室付の研修会&交流会を実施しました。昨年度は2月に開催しましたが、託児室の利用は、発熱のため5人の予定が1人だけの利用になってしまいました。そこで、今回は寒い時期は避け、11月13日に行いました。1人お熱を出してキャンセルとなりましたが、その他は予定通り、託児室を利用し、研修も滞りなく終了しました。3人のお子さんは0歳児、1人は1歳児を連れて参加していただき、その気になれば小さいお子さんがいても研修が受けられるという環境に1歩近づいたかなと、企画側としてはホッとしています。

研修会は「今さら聞けないシリーズ②—脳画像の見方—」ということで、田中一秀先生にお話し頂きました。若い人も、そうでない人も目からうろこの話が盛りだくさんで、大好評でした。交流会は、ママ、パパ、学生さんなど幅広い層のメンバーが集まり、いろんな立場からの意見が聞けました。学生さんが就業継続に関する問題や支援事業に興味を持ってくれたこと、復職活動中のママPTさんに子育て中も大丈夫な職場環境があるよと情報提供してくれている姿が、印象に残りました。

今回は広報が不十分であったことが反省点です。皆さんに必要な情報が目に入る努力をしていながら、研修会&交流会の活動も続けていきたいと思えます。

■お子様と参加してくれたパパPTさんから感想をもらいました。

『会員ライフサポート部主催託児所付研修会を受講して』

小川 政治

(新横浜リハビリテーション病院 リハビリテーション科)

「勇気を出して参加して良かったよ。」

研修会を受講して帰宅した私が、妻に言った最初の言葉です。

当初より講義内容は勿論のこと、交流会にとっても興味がありました。参加申し込みすることを悩んでいました。

なぜなら、妻からは「2人だけで大丈夫？」と心配され、

親からは「何かあったら、どうするの!」と叱られ、友人達からは「そんなとこ、行ったって…」と不安視されていたからです。

しかし、参加して田中一秀先生の貴重なご講演や先輩パパ、ママPTの体験談を聞くことができ、PTとして、夫として、父親として一回り成長する糧をいただいたように思いました。

また、機会があれば参加したいです。

当日は研修開始時間が14時からと、10ヶ月の子供がいる私にとっては、ゆっくりと支度ができ、会場は駅と直結した清潔感あるビルの中にあった為、とても快適に向かうことができました。

また、講義時間は90分程で脳画像の読影に必要な基礎知識、脳室の形や大脳基底核の位置などを学ぶことができました。講義をもっと聞きたいとも思いましたが、授乳やオムツ交換などを考えると、ちょうど良い時間だったかなと感じました。

受講中は直ぐ隣りの託児所で、保育士さんがしっかりと子供を見て下さいました。

子供の様子をメモに残して下さいたり、日頃の育児についてアドバイスして下さいたりと大変良くして下さいました。

続く交流会では父子で参加でき、育児や託児所、ベビーシッター、就職情報などの話題が挙がり、とても参考になりました。

研修終了時間は16時半と、これもまた小さい子供がいる私にとっては、あまり寒くならないうちに帰宅でき、良かったです。

これからも日頃の疑問をスッキリさせる勉強会と、日頃の生活の不安や鬱憤、工夫などの情報交換の場を設けていただければ嬉しいです。

■シッターさんを依頼してみよう

託児室委託業者を探す中で、(社)全国ベビーシッター協会の会員であることが選ぶ条件になることがわかりまし



た。自主基準を設けるなど信頼できる事業ができるような規定を遵守することが会員の条件となっているからです。個人的にシッターさんの利用を考えている方（そうでない方）も、協会のホームページ覗いてみてください。割引制

度もありますし、子供の病気療養、自分のリフレッシュ、育児相談など、シッターをうまく利用して、仕事も子育ても乗り越えていきましょう。（<http://www.babysitter.or.jp/htm/company/company07.htm>）



小川先生と娘さんの2ショット  
「お子さんと一緒に参加してくれたパパPTさん」



シッターさんの写真  
「今回来てくれたシッターさん。安心して預けられました。」

